



令和7年度
筑西市立下館西中学校
ブランドデザイン

〈本県教育の目標〉
・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間を培う
・じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
・郷土を愛し協力し合う心を育てる

〈いばらき教育プラン〉
「活力があり、県民が日本一幸せな県」
茨城の未来をつくる「人財」を育て、日本一
子どもを産み育てやすい県を目指します

〈筑西市の学校教育目標〉
たくましく心身ともに健康な体をつくる
思いやりのある豊かな人間性をつちかう
自ら学び自ら考え確かな学力を身につける

〈学校教育目標〉
高い志と思いやりの心をもつ、
たくましい生徒の育成

〈目指す学校像〉
・生徒一人一人のよさを大切にする学校
・信頼される学校・きれいで明るい学校

〈目指す生徒像〉
・本気で学ぶ生徒
・認め合い高め合う生徒
・健やかで安全な生活を実践する生徒

〈目指す教師像〉
・生徒の話をよく聞き、ともに考える教師
・生徒を認め、ほめ、励ます教師
・心身ともに健康で明るい教師

明日も登校したいと思える学校づくりの推進

組織目標

自分で考え、よく判断し、すすんで表現する

〈研究主題〉

自ら学ぶ力を育てる学習指導

～探究的な学びの視点からの授業改善と評価を通して～

〈徳〉認め合い高め合う生徒の育成を通して、生徒が明日も登校したいと思える学校づくりの推進

〈体〉健やかで安全な生活を実践する生徒の育成を通して、生徒が明日も登校したいと思える学校づくりの推進

〈知〉本気で学ぶ生徒の育成を通して、生徒が明日も登校したいと思える学校づくりの推進

教師の姿

○基本的生活習慣の確立
・『仁志の5つの行動目標』の生活指導
・善悪を正しく判断し、表現する態度の育成
・小中一貫教育による共通指導の推進
○思いやりと豊かな心を育むための取組
・一人一人のよさを認める声かけと友達のよさを認める場の設定
・他教科領域と連携「ユニット道德」の実施
・学年ローテーションによる道德や帰りの会の実施
・教科・領域での話し合い活動の充実
○積極的な生徒指導の推進
・生徒との信頼関係の構築
・個に応じた教育相談と定期的（学期1回以上）の実施
・小さなサインの認知（心とからだの健康観察等）
○特別支援の充実
・特性の理解と合理的配慮の実践

○健康で安全な生活習慣の確立
・給食後の歯磨きの徹底
・外部と連携した性教育・薬物乱用防止教室
○望ましい食習慣の確立
・外部機関と連携した食に関する出前授業
・給食委員会を活用した行事食の啓蒙
○実効性のある安全教育の実施
・交通安全教室の実施
・スマホ・ケータイ安全教室の実施
・様々な状況を想定した避難訓練の実施
○無言清掃の実施
・清掃の仕方を確認、教師も生徒と活動
○運動量の確保
・生徒一人一人の運動量を増やせるような場の工夫（昼休みの活用）
・導入段階でのブラジル体操や補強運動・各種目にあったドリルの実施

○基本的学習習慣確立の徹底
・見通しのある授業の展開（めあて・課題・まとめ・振り返りの提示）
・チャイムに始まりチャイムで終わる授業
・「学習の手引き」活用を通して主体的に学ぶ態度の育成
○朝自習時間の充実
・eライブラリ・基礎力 up チャレンジの活用
○読書活動の推進
○思考力・判断力・表現力を高める指導の充実
・一人一人の学びに合わせた指導や協働的学びの実施
・交流活動・振り返りの実施
・学習のねらいに応じた ICT 活用
○キャリア教育の実施
・出前授業・職場体験・高校見学を通じた自己決定の場の設定

生徒の姿

○自分から進んであいさつできる 80%
○時刻と時間を守って生活している 80%
○自分にはよいところがあると思う 80%
○相手のことを考えた話し方ができる 80%
○困り事を相談できる大人がいる 80%
○学校に行くのは楽しい 90%

○給食後歯磨きの実施 100%
○ヘルメット・たすき着用 100%
○無言清掃 90%
○進んで運動に取り組む 70%
・体力テスト A+B=65%
・課題を見付け、課題に応じた取組を工夫

○授業が「分かった」と感じる 85%
・適切な言葉での振り返りの実施
・適用練習で定着を図る
○朝読書時間の確実な実施（月曜日）
・読書年間 30 冊 全学級 50%以上
○授業に主体的に取り組んでいる 90%
○進路への見通しや将来の夢・目標をもっている 75%

家庭

○「ダメなことはダメ」の徹底としつけ

○「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底

○家庭学習への励まし・環境づくり
○スマホ・ネット使用の家庭でのルールづくり

〈開かれた学校づくり〉保護者・地域が生徒を明日も登校させたいと思える学校づくりの推進

○学校支援ボランティアとの協働 ○ホームページによる情報発信 ○関係機関との積極的な連携 ○PTA・教育後援会との連携

〈働き方改革〉教職員が明日も働きたいと思える学校づくりの推進

○働き方改革委員会の機能化と実践 ○目標退勤時刻の設定 ○校務分掌を基にした業務の組織化と分散化

〈生徒が大切にしたい〉仁志の5つの行動目標
○時間（時刻と時間を守る）
○あいさつ（元気にあいさつ）
○服装（中学生らしい身なり）
○清掃（無言清掃・見つけ清掃）
○言葉づかい（相手のことを考えた話し方）

〈教職員が大切にしたい〉アクティブラーナーとなる5つの行動指針
○「情報の透明性・合意形成・納得感」
○「仕事は0（ゼロ）からやらない ひどりでやらない」
○立場で仕事する
○見通しを立て、根拠を明確に
○うまくいったらまたやってみる うまくいかなかったら違う方法でやってみる

〈生徒会スローガン〉